

別表

令和5年度の血漿分画製剤の需給状況(需給計画との比較)

血液製剤の種類	換算規格・単位	製造・輸入量		③供給量	④輸出量	自給率(供給ベース)	
		①計	②うち国産原料			4年度	5年度
		上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画		
アルブミン	25%50ml(瓶)	2,229,812 (80.4%)	1,627,732 (84.6%)	2,178,703 (87.7%)	—	67.3%	71.1%
		2,774,800	1,924,300	2,483,000	—		
乾燥人フィブリノゲン	1g	22,812 (126.0%)	22,812 (126.0%)	19,003 (95.0%)	—	100.0%	100.0%
		18,100	18,100	20,000	—		
組織接着剤	接着面積(cm2)	9,462,911 (88.2%)	3,379,465 (80.9%)	9,601,136 (92.3%)	—	37.4%	35.9%
		10,732,100	4,179,000	10,402,900	—		
血液凝固第Ⅳ因子	1000単位(瓶)	585,337 (90.8%)	48,318 (123.9%)	637,328 (106.3%)	1,600 (100.0%)	100.0%	100.0%
		644,800	39,000	599,600	1,600		
	延べ人数(人)	101,065 (98.1%)	—	95,788 (97.3%)	—	—	—
		103,000	—	98,400	—		
血液凝固第Ⅸ因子	1000単位(瓶)	112,591 (80.8%)	12,831 (60.2%)	119,256 (100.6%)	0 (0.0%)	100.0%	100.0%
		139,300	21,300	118,600	4,200		
インヒビター製剤	延べ人数(人)	23,053 (129.5%)	2,104 (75.1%)	12,600 (81.3%)	—	18.6%	22.8%
		17,800	2,800	15,500	—		
乾燥濃縮人プロトロンビン複合体	1000単位(瓶)	4,423 (58.2%)	—	5,798 (92.0%)	—	—	—
		7,600	—	6,300	—		
血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	86,911 (107.0%)	—	97,484 (104.6%)	—	—	—
		81,200	—	93,200	—		
遺伝子組換え型ヒトフォン・ヴィレブランド因子	1000単位(瓶)	10,043 (128.8%)	—	6,106 (91.1%)	—	—	—
		7,800	—	6,700	—		
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	3,122,994 (100.6%)	2,338,552 (98.0%)	2,829,572 (103.6%)	—	82.8%	75.3%
		3,105,700	2,386,600	2,731,600	—		
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	13,750 (83.8%)	772 (110.3%)	12,974 (107.2%)	—	5.8%	4.3%
		16,400	700	12,100	—		
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	14,500 (157.6%)	—	9,429 (81.3%)	—	—	—
		9,200	—	11,600	—		
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	27,853 (94.4%)	—	36,962 (100.2%)	—	—	—
		29,500	—	36,900	—		
アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	337,857 (90.6%)	212,285 (82.0%)	321,556 (112.8%)	—	100.0%	100.0%
		372,900	258,900	285,100	—		
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	120 (120.0%)	—	100.0%	100.0%
		500	500	100	—		
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	40,202 (83.1%)	40,202 (83.1%)	39,358 (100.9%)	—	100.0%	100.0%
		48,400	48,400	39,000	—		
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	29,926 (99.8%)	—	32,555 (120.6%)	—	—	—
		30,000	—	27,000	—		
乾燥濃縮人α1-プロテインナーゼインヒビター	(瓶)	0 (0.0%)	—	0 (0.0%)	—	—	—
		800	—	1,900	—		

注1. 計画値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100の整数倍で表示した。
注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。
注3. 自給率は、遺伝子組換え製品を除いた血漿分画製剤の国内自給率としている。
注4. 人免疫グロブリンの需給計画の値は、変更後の需給計画の値を記載している。

令和6年度の血漿分画製剤の需給状況(4月～9月実績と需給計画との比較)

血液製剤の種類	換算規格・単位	製造・輸入量		③供給量	④輸出量	自給率(供給ベース)	
		①計	②うち国産原料			5年度	6年度 上半期
		上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,107,674 (50.4%)	915,731 (51.4%)	1,036,231 (43.6%)		71.1%	72.3%
		2,198,600	1,782,000	2,377,800			
乾燥人フィブリノゲン	1g	8,392 (37.6%)	8,392 (37.6%)	9,567 (47.8%)		100.0%	100.0%
		22,300	22,300	20,000			
組織接着剤	接着面積 (cm ²)	6,072,205 (63.4%)	2,493,150 (48.0%)	5,420,912 (51.5%)		35.9%	45.1%
		9,570,800	5,189,000	10,532,400			
血液凝固第Ⅳ因子	1000単位(瓶)	288,703 (48.0%)	20,028 (47.1%)	317,971 (47.9%)	0 (0.0%)	100.0%	100.0%
		601,000	42,500	663,400	1,600		
	延べ人数(人)	39,907 (38.9%)	—	53,273 (51.5%)		—	—
血液凝固第Ⅸ因子	1000単位(瓶)	57,011 (43.0%)	6,709 (23.7%)	58,590 (47.5%)	53 (0.8%)	100.0%	100.0%
		132,600	28,300	123,300	6,400		
インヒビター製剤	延べ人数(人)	5,977 (12.2%)	1,648 (74.9%)	6,556 (20.3%)		22.8%	18.2%
		49,000	2,200	32,300			
乾燥濃縮人プロトロンビン複合体	1000単位(瓶)	4,790 (104.1%)	—	2,935 (46.6%)		—	—
		4,600	—	6,300			
血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	45,861 (53.2%)	—	49,735 (49.2%)		—	—
		86,200	—	101,100			
遺伝子組換え型ヒトフォン・ヴィレブランド因子	1000単位(瓶)	0 (0.0%)	—	3,587 (36.2%)		—	—
		10,400	—	9,900			
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	1,714,269 (51.7%)	1,022,627 (42.3%)	1,445,712 (45.5%)		75.3%	70.1%
		3,318,400	2,417,900	3,180,800			
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	9,101 (47.2%)	759 (94.9%)	5,505 (45.5%)		4.3%	3.0%
		19,300	800	12,100			
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	0 #DIV/0!	—	4,729 (50.8%)		—	—
		0	—	9,300			
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	19,432 (66.5%)	—	19,524 (56.1%)		—	—
		29,200	—	34,800			
アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	158,615 (45.4%)	116,725 (49.5%)	130,435 (35.4%)		100.0%	100.0%
		349,600	235,600	368,800			
人プロテインC	2500単位(瓶)	1,152 (192.0%)	753 #DIV/0!	161 (40.3%)		100.0%	58.4%
		600	0	400			
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	20,865 (50.6%)	20,865 (50.6%)	18,779 (48.9%)		100.0%	100.0%
		41,200	41,200	38,400			
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	27,579 (65.7%)	—	26,949 (61.4%)		—	—
		42,000	—	43,900			
乾燥濃縮人α1-ブロテイナーゼインヒビター	(瓶)	872 (62.3%)	—	872 (51.3%)		—	—
		1,400	—	1,700			

注1. 計画値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100の整数倍で表示した。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

注3. 自給率は、遺伝子組換え製品を除いた血漿分画製剤の国内自給率としている。

別表

血液製剤の種類	換算規格	需要見込 (ア)	製造・輸入目標量(イ)				輸出量 (エ)	令和6年度末 在庫量(見込)	供給可能量
			国内血漿由来 (ウ)	輸入血漿由来	遺伝子組換え	計			
アルブミン	25% 50ml 1瓶	2,191,600	1,648,900	434,600	-	2,083,600	-	956,200	3,039,700
乾燥人フィブリノゲン	1g 1瓶	28,500	29,800	-	-	29,800	-	13,500	43,300
組織接着剤	cm ²	10,658,400	5,225,000	5,665,300	-	10,890,300	-	3,464,800	14,355,100
血液凝固第Ⅷ因子	1000単位 1瓶	620,700	48,400	-	519,300	567,700	1,000	407,400	974,100
	延人数	103,900	-	-	105,000	105,000	-	47,200	152,200
血液凝固第Ⅸ因子	1000単位 1瓶	111,200	29,200	-	103,800	132,900	3,400	72,900	202,400
インヒビター製剤	延人数	51,200	3,200	900	83,000	87,100	-	11,200	98,300
乾燥濃縮人プロトロンビン複合体	1000単位 1瓶	6,400	-	5,900	-	5,900	-	3,500	9,300
血液凝固第ⅩⅢ因子	1瓶	93,300	-	81,000	200	81,200	-	44,200	125,300
ヒトフォン・ヴィレブランド因子	1瓶	10,000	-	-	10,400	10,400	-	6,200	16,600
人免疫グロブリン	2.5g 1瓶	3,081,000	2,041,400	919,600	-	2,961,000	-	1,259,800	4,220,800
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位 1瓶	13,300	1,900	10,500	-	12,400	-	10,200	22,500
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍 1瓶	9,900	-	11,200	-	11,200	-	11,500	22,700
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位 1瓶	37,700	-	31,200	-	31,200	-	48,700	79,900
アンチトロンビンⅢ	500単位 1瓶	303,900	180,000	-	128,400	308,400	-	102,600	411,000
人プロテインC	2500単位 1瓶	700	0	1,000	-	1,000	-	1,100	2,100
人ハプトグロビン	2000単位 1瓶	39,000	41,000	-	-	41,000	-	11,400	52,400
乾燥濃縮人C1ーインアクチベーター	500倍 1瓶	64,700	-	66,100	-	66,100	-	18,500	84,600
乾燥濃縮人α ₁ ープロテインナーゼインヒビター	1瓶	1,700	-	900	-	900	-	800	1,700
ヘミン	0.25g 1管	500	-	300	-	300	-	200	500

(注1) 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位(換算規格)に換算したうえ、四捨五入により100の整数倍で表示した。
(注2) 「令和6年度末在庫量(見込)」及び「供給可能量」の表は、参考である。